

鳥取市女性応援つながりサポート事業【鳥取市】

個別事業費

1,006 千円

交付金額

750 千円

地域の実情と課題

令和3年度に、生理に関する悩みや困りごとについて、アンケートを実施した結果、生理に関する悩みをはじめとして、「生理と同じく更年期、閉経のこともあわせて考えたい」、「更年期障害や閉経前後の体験談などを聞いてみたい」、「成長期から更年期まで、女性の体の変化や病気に対する知識を得る場が少ない」などといった意見が寄せられ、女性のライフステージにおいて様々な悩みや課題があることが分かった。

目的・目標

令和3年度に市の公式LINEアンケートを活用して行った「生理に関する悩みや困りごとについて」のアンケートの結果、長引く新型コロナウイルス感染症の影響等により、社会や人とのつながりが希薄になり、より不安を抱える女性が顕在化していることが明らかになった。女性が社会との絆、つながりを回復し、不安を抱えている女性を支援することを目的に、女性の健康への負担軽減を図り活躍推進につなげる。

事業の特徴

- 民間団体の知見やネットワークを活用し、様々な支援プログラムを実施。
- ①地元の薬剤師や看護師を講師に女性のライフステージをテーマにした講座等の開催
 - ②講座終了後には講師を交え、参加者が自由に話せる場を提供
 - ③看護師、助産師による健康相談会の実施

女性の健康課題を正しく理解するため、女性の「こころ」と「からだ」について、講座等の開催や情報誌の提供などを行った。

連携団体

因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏を対象とし、各町に開催パンフレットを送付するなど参加案内を呼びかけた。

因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏内の自治体および県男女共同参画センターに、事業の内容をまとめた小冊子を配布。

事業の効果

講演、ワークショップの参加者からの回答アンケートでは、自身や家族、知人の健康や心のケアに関心を持つことができたという意見が多くあった。また受講者同士で連絡先を交換する姿が見られ、アンケートで、家族や地域、社会とのつながりを大切にしたいとの回答が多数見られるなど、つながりづくりへの対策についてはある一定程度の成果が見られた。

満足度 : 「大変満足」「満足」が95%

今後の課題

アンケートの結果を検証し市民ニーズを把握しながら、課題の整理を行うことで、来年度以降の事業展開に反映させる必要がある。

事業の概要

事業の周知について

「鳥取市女性応援つながりサポート事業」の案内チラシです。さまざまな媒体を利用して広報を行いました。

因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏内の自治体にも送付し、参加案内を呼びかけました。



小冊子の配布



因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏内の自治体や県男女共同参画センターに事業の内容をまとめた小冊子（18ページ）を配布しました。



第1回の様子（2023.12.2）

「がんを経験しても自分らしく生きる 安心の暮らしを支えるアロマケア」の講演会、6つのワークショップを行いました。



第2回の様子（2024.1.8）

「助産師と話そう 女性のからだとホルモンの話」の講演会、7つのワークショップを行いました。



大交流会の様子（2024.3.2）

イベントだけでは、ゆっくりとご来場の皆様と交流ができなかったということで、実行委員と交流できる機会を作りました。



「ココロとカラダ 人と人がつながる2日間」というテーマで開催しました。会場は終始優しい雰囲気になっていました。このつながりをきっかけに、また交流が広がっていくものと思います。